

これからの父親像 調査プロジェクト

Papa Figure 2012



子供と物の物語アプリ

© 2012 KODOMONOGATARI, INC

2012年8月14日

プロジェクト企画・責任者
株式会社コドモノガタリ 前田考歩

第3回調査 育児における夫婦間コミュニケーション

調査の目的:

2012年3月に育児家事の協力実態を調べた「イクメン実態調査」では、6つのイクメンタイプを抽出しました。そこで得た成果は、どのタイプが良い・悪い、という事ではなく、個人の価値観や労働環境などによって、それぞれの育児スタイルがあるということでした。

しかし、そのスタイルもパートナーである妻が納得していなければ、独りよがりの育児となってしまう。

そこで今回は、**育児において夫婦の良好なコミュニケーションが、親子、夫婦の幸せな育児生活につながる**と考え、各タイプの勤務時間、コミュニケーション手段、夫婦間の会話内容などから、育児における夫婦コミュニケーション実態について調査を行いました。



家庭献身型



子煩悩型



ストイック型



仕事優先型



ともだち型



ファッション型

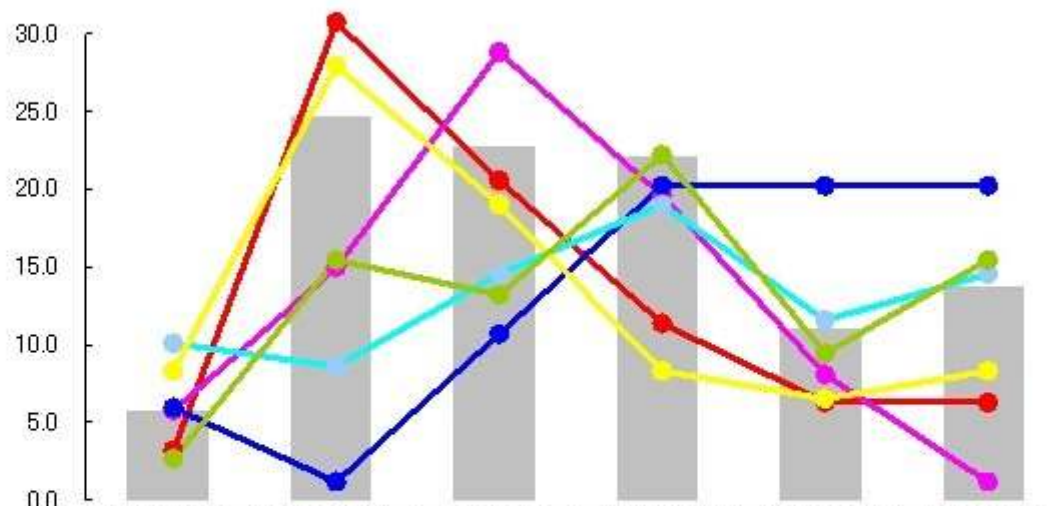
まだまだ長い労働時間。9時間以上の勤務者は69.5%。

育児休業制度や短時間勤務制度を利用したいという男性は3割を超えながら(※)、まだまだ短くならないパパ達の勤務時間。育児協力度の高い家庭献身型、スティック型は8時間以下のポイントが高いものの、育児協力度の低い仕事優先型、ともだち型は10時間以上のポイントが高くなっている事から、長い労働時間が育児にあてる時間の妨げになっているようです。

(※2008年厚労省<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2008/05/h0520-1.html>)

Q あなたの1日の平均勤務時間数(残業含む)を教えてください。

凡例: ■ 全体 ● 家庭献身型 ● 子煩悩型 ● スティック型 ● 仕事優先型 ● ともだち型 ● ファッション型



9時間以下のポイントが低く、10時間以上が当たり前。子どもともっと遊びたいのに！



8時間勤務はなんとかしてでも死守したい！



両極端なファッション型。早く帰れたり遅く帰ったり。フレックス勤務制度など、フレキシブルに働ける職場環境、職種なのかも？



	7時間以下	8時間程度	9時間程度	10時間程度	11時間程度	12時間以上	
全体	300	5.7	24.7	22.7	22.1	11.0	13.7
家庭献身型	70	2.9	41.4	27.1	14.3	7.1	7.1
子煩悩型	31	6.5	19.4	38.7	25.8	9.7	0.0
ともだち型	15	6.7	0.0	13.3	26.7	26.7	26.7
ファッション型	48	12.5	10.4	18.8	25.0	14.6	18.8
スティック型	41	10.0	37.5	25.0	10.0	7.5	10.0
仕事優先型	95	2.1	20.0	16.8	29.5	11.6	20.0

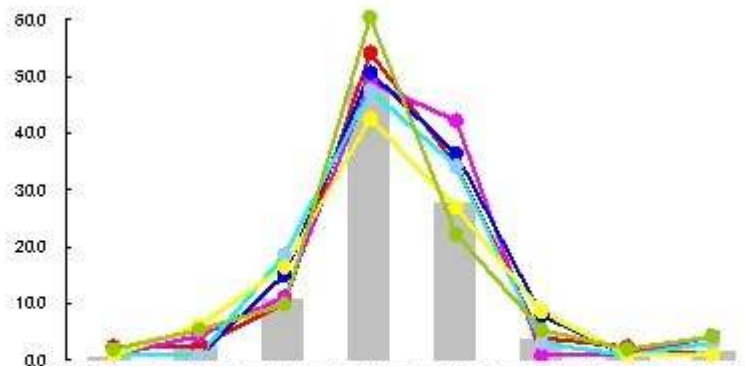
出勤は7-8時台が中心ながら、タイプ毎に大きく異なる帰宅時間。

仕事の内容、職場と自宅の距離など、いくつかの要因はあるものの、全てのタイプが7～8時台に出勤していますが、19時と20時を境に、育児協力度の高いタイプと低いタイプで帰宅時間に大きな傾向が見られます。協力度低いタイプは遅く、高いタイプは早い帰宅時間で、特に子煩悩型は20時台以降のポイントが著しく低く、仕事を早く終わらせ、寄り道せずに帰宅する姿が垣間見られます。

Q 仕事がある日の出勤(家を出る時間)、帰宅時間を教えてください。

凡例: ■ 全体 ● 家庭献身型 ● 子煩悩型 ● スティック型 ● 仕事優先型 ● ともだち型 ● ファッション型

【出勤】

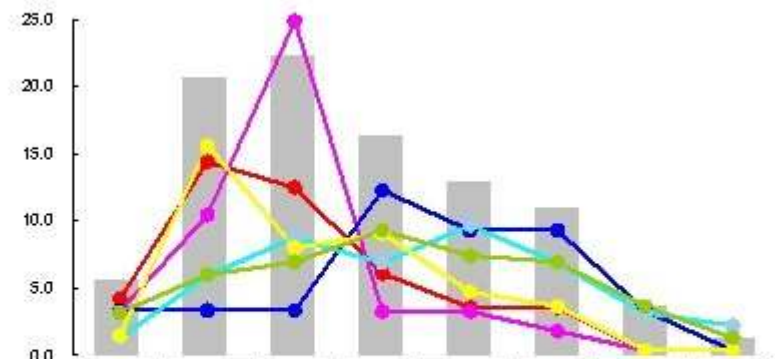


	4時台	5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台
全体	300	0.7	2.7	11.0	48.7	27.7	3.7	0.7
家庭献身型	70	1.4	1.4	8.6	50.0	31.4	2.9	1.4
子煩悩型	31	0.0	3.2	9.7	45.2	33.7	0.0	0.0
ともだち型	15	0.0	0.0	13.3	46.7	33.3	6.7	0.0
ファッション型	48	0.0	0.0	16.7	43.8	31.3	2.1	0.0
スティック型	41	0.0	4.9	14.6	39.0	24.4	7.3	0.0
仕事優先型	95	1.1	4.2	8.4	55.8	20.0	4.2	1.1



早朝出勤率が高い仕事優先型は、出勤前にカフェなどでスキルアップの勉強などを行っているそう。

【帰宅】



	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	24時台
全体	300	6.7	20.7	22.3	16.3	13.0	11.0	3.7
家庭献身型	70	6.6	31.4	27.1	12.9	7.1	7.1	0.0
子煩悩型	31	6.5	22.6	54.8	6.5	6.5	3.2	0.0
ともだち型	15	6.7	6.7	6.7	26.7	20.0	20.0	6.7
ファッション型	48	2.1	12.5	18.8	14.6	20.8	14.6	6.3
スティック型	41	2.4	34.1	17.1	19.5	9.8	7.3	0.0
仕事優先型	95	6.3	12.6	14.7	20.0	15.8	14.7	7.4



子どもを沐浴させるためにも、19時台には絶対に帰るぞ！

19時台には必ず帰る！！子煩悩型

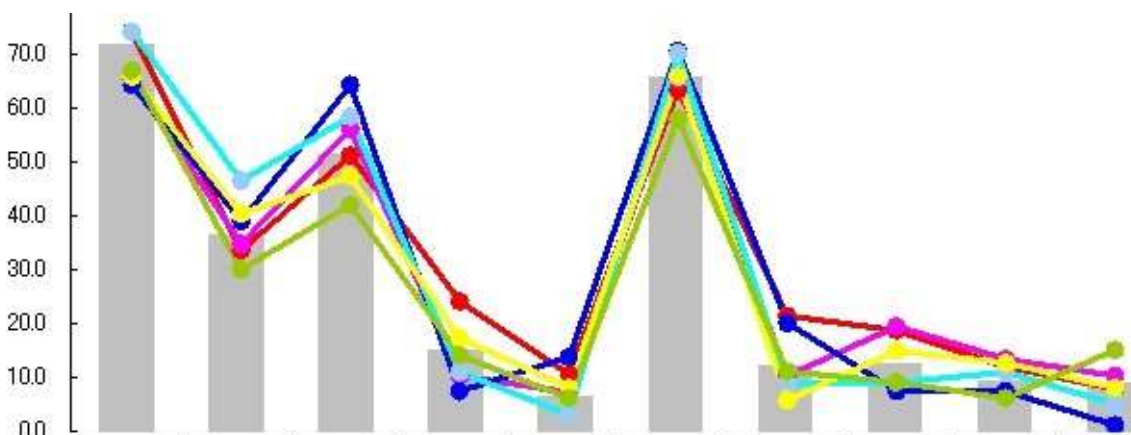


もっと絵文字や写メ使ったら？お堅い夫婦のコミュニケーション手段

直接会話ができない場合の、子どもに関する妻とのコミュニケーション手段を聞いたところ、最も多かったのが「文字のみのメール」と「電話」でした。ファッション型は絵文字や写メなどメールの機能をフル活用し、最も育児協力度の高い家庭献身型は「電話」や「メール」以外に、「SNS」や「手書きメモ」など様々な手段を使い、それぞれに夫婦でコミュニケーションを取っているようです。

Q 直接会話ができない場合の、配偶者との子どもに関するコミュニケーションとして、以下の方法を使っていますか？

凡例: ■ 全体 ● 家庭献身型 ● 子煩悩型 ● スティック型 ● 仕事優先型 ● ともだち型 ● ファッション型



絵文字の利用率が最も高いファッション型は、メールを打つスピードは6タイプ中最も早いかも！？



全てのポイントが低い仕事優先型。絵文字、写メの利用度が低く、ドライなコミュニケーションしちやっっていない？



	メール(文字のみ)	メール(絵文字多用)	メール(写真付き)	Facebook、Twitter、mixなどのSNS	チャット	電話	Skypeなどのインターネット通話	手紙、メモなど	育児日誌、母子手帳など	無回答	
全体	300	72.0	36.7	51.7	15.3	6.7	66.0	12.3	12.7	9.3	9.0
家庭献身型	70	77.1	34.3	52.9	24.3	10.0	65.7	21.4	18.6	11.4	7.1
子煩悩型	31	67.7	35.5	58.1	9.7	6.5	67.7	9.7	19.4	12.9	9.7
ともだち型	15	66.7	40.0	66.7	6.7	13.3	73.3	20.0	6.7	6.7	0.0
ファッション型	48	77.1	47.9	60.4	10.4	2.1	72.9	8.3	8.3	10.4	4.2
スティック型	41	68.3	41.5	48.8	17.1	7.3	68.3	4.9	14.6	12.2	7.3
仕事優先型	95	69.5	30.5	43.2	13.7	5.3	60.0	10.5	8.4	5.3	14.7

メールは絵文字、写メを駆使！ファッション型

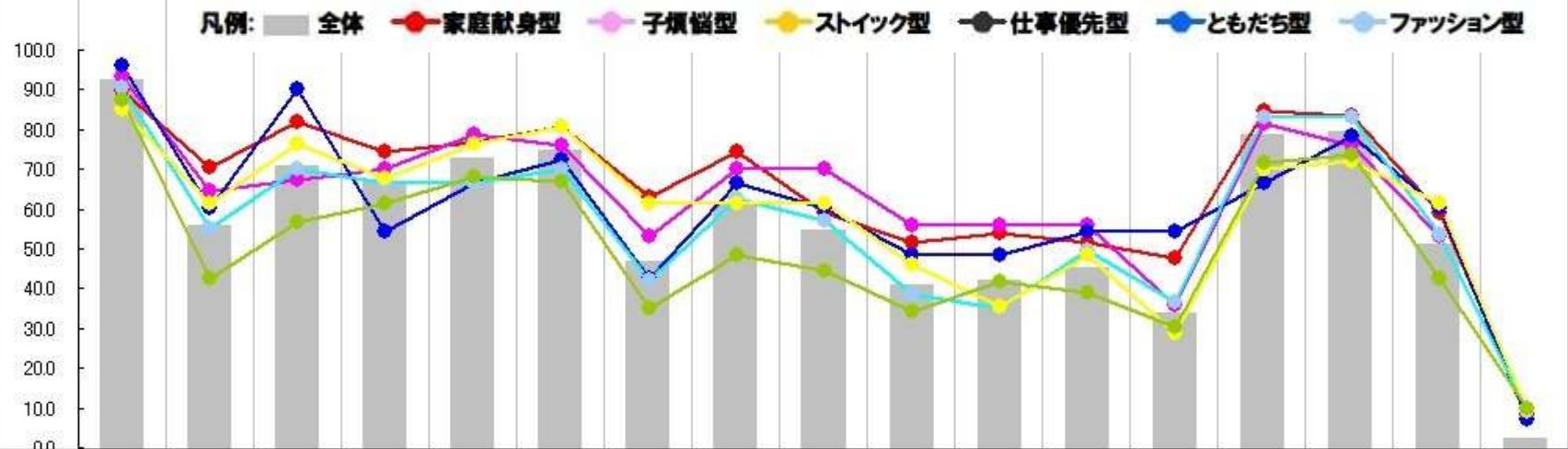


イラスト制作:CHOCK

妻への関心がまだまだ低い、夫婦の会話内容

妻との会話内容を聞いたところ、子どもに関する内容はおしなべて高いのに対し、妻の仕事復帰や自身のキャリアプラン等の内容が低い傾向が出ました。日々の育児に終われ、少し先の将来について話す機会がないのかも知れません。同様にポイントが低かったのが「家事」関連の会話。家事を妻にお任せしてしまっている事の現われのようです。

Q あなたは、配偶者とどのような会話をしていますか？



		子供の成長について	離乳食、ミルクなど子供の飲食品の購入、選択について	洋服、おもちゃなど子供の衣服・玩具の購入、選択について	教室、習い事など子供の教育について	子供の保育園選び、保育園での様子について	予防接種など健康、病気にすることについて	炊事、洗濯など家事に関することについて	知人、保育園、ご近所等の付き合いについて	芸能、スポーツ、娯楽などについて	政治、経済、環境などの問題について	(配偶者の)仕事復帰について	自分自身の仕事の内容について	今後のキャリアプランなどについて	お出かけ、旅行、レジャー等の計画について	家、車、家電、家具など家庭向けの大きな買い物について	共通の趣味について	無回答
全体	300	92.3	56.0	71.0	67.0	73.0	75.0	46.7	61.3	54.7	41.0	42.0	45.3	33.7	78.7	79.3	51.3	2.3
家庭献身型	70	92.9	71.4	84.3	75.7	78.6	82.9	62.9	75.7	58.6	50.0	52.9	50.0	45.7	87.1	85.7	58.6	1.4
子煩悩型	31	96.8	64.5	67.7	71.0	80.6	77.4	51.6	71.0	71.0	54.8	54.8	54.8	32.3	83.9	77.4	51.6	3.2
ともだち型	15	100.0	60.0	93.3	53.3	66.7	73.3	40.0	66.7	60.0	46.7	46.7	53.3	53.3	66.7	80.0	60.0	0.0
ファッション型	48	93.8	54.2	70.8	66.7	66.7	70.8	39.6	62.5	56.3	35.4	31.3	47.9	33.3	85.4	85.4	52.1	2.1
ストイック型	41	87.8	61.0	78.0	68.3	78.0	82.9	61.0	61.0	61.0	43.9	31.7	46.3	24.4	70.7	73.2	61.0	2.4
仕事優先型	95	90.5	40.0	55.8	61.1	68.4	67.4	31.6	46.3	42.1	30.5	38.9	35.8	26.3	72.6	74.7	40.0	3.2

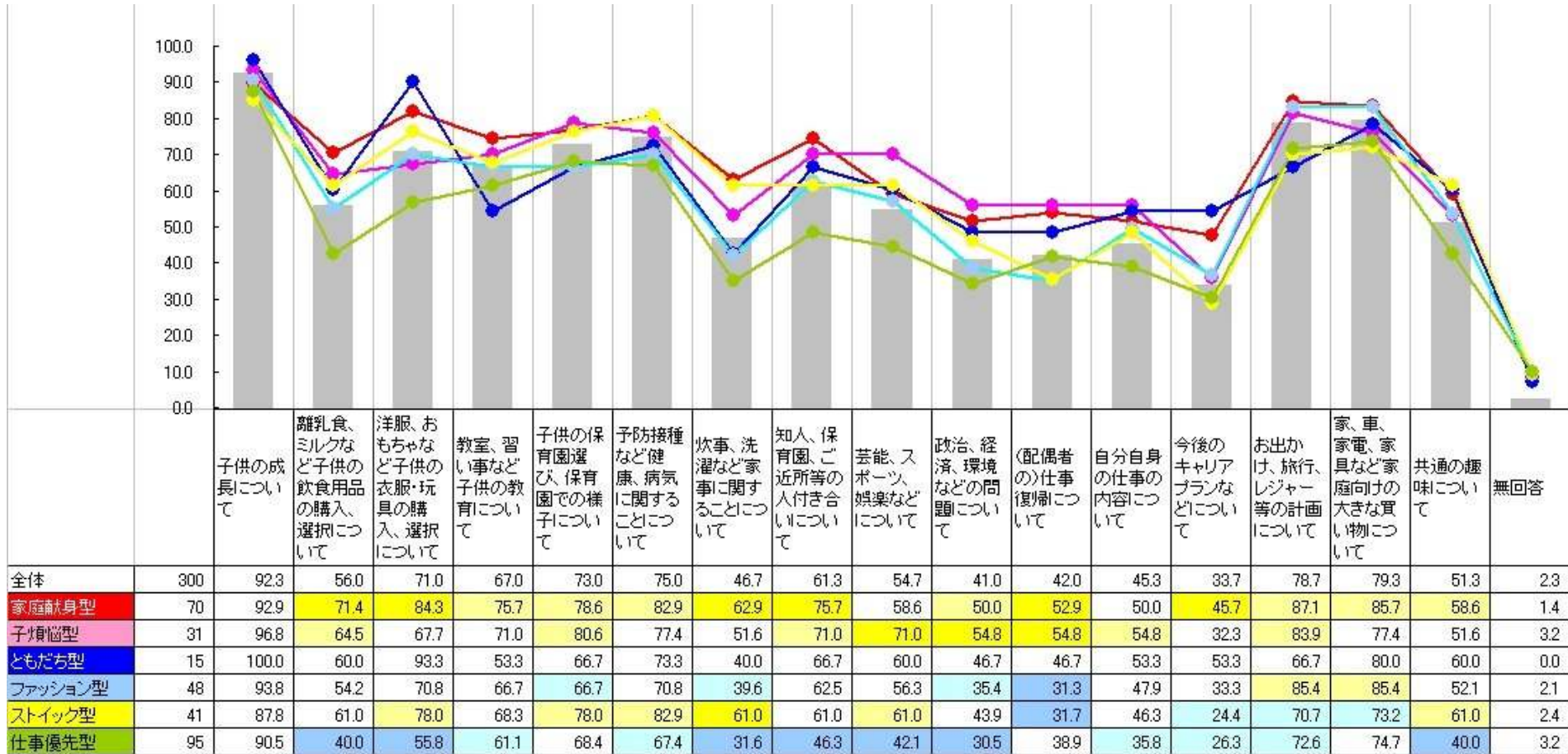
自身の今後のキャリアプランに関する会話ポイントが最も高い。出産後、車や家などを購入したことによるローン返済のため、収入アップを目指す気持ちの現われ？



事務系、政治系などへの関心が他タイプに比べ著しく低いのにに対し、レジャー、買い物系など楽しい話のポイントが高い。難しい話は苦手？



自分の仕事内容について話すポイントが最も高く、帰宅後の食卓等で、子どもの様子やその日の仕事について会話を交わしている印象。



唯一、ポイントの高い「車、家電などの大きな買い物」と「保育園選びや園の様子」は、妻一人では解決しにくい事を、妻がどうか話そうとして、聞かされている感じが。。



家庭献身型と同じくらい育児関連の会話をしているものの、「お出かけ」「大きな買い物」ポイントが低めなのは、そこまでの心理的な余裕がないため？



「洋服、おもちゃ」の会話ポイントが最も高いのは、ともだち型ならでは。普段、仕事で遊べない子供への罪滅ぼしの気持ちの現われ？



買物はママとよく相談してね！ともだち型



妻の話をもっと聞いてあげて。仕事優先型

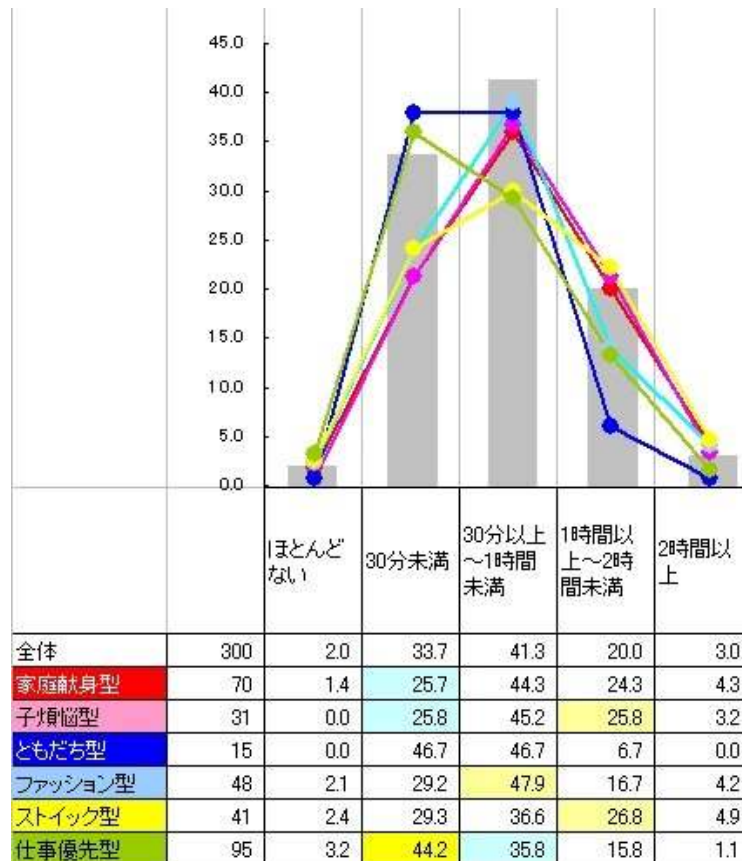


イラスト制作:CHOCK

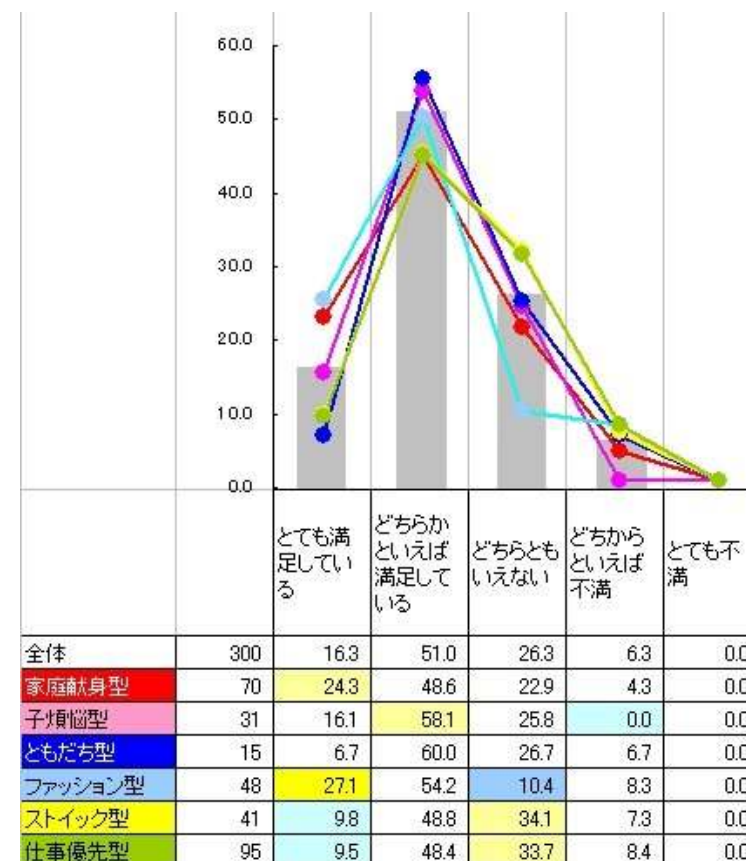
育児時間の長さは満足につながらない？～妻とのコミュニケーション

以上の質問を行った上で、妻とのコミュニケーション満足度を聞いたところ、比較的満足度が高い中、帰宅時間が早く、勤務時間も8時間程度で、育児協力度の高いストイック型の満足度が低く出ました。必ずしも育児関与時間の長さが、妻とのコミュニケーションの満足度が高いとは限らないようです。
 (※夫のみの回答なので、妻の満足度ではありません)

Q あなたが配偶者と、子どもについて1日に話し合う時間についてお答えください。



Q 配偶者に対するコミュニケーションの満足度について教えてください。



大好きな“妻”ともっと話したい。ストイック型



イラスト制作:CHOCK

本調査を通じて得られたこと

- * 育児関与時間の長さが夫婦コミュニケーション満足につながるとは限らない。**
- * 勤務条件や仕事スタイルに合わせた、コミュニケーションを取りやすい手段を見つけよう**
- * 妻との良好なコミュニケーションが、良好な育児生活を送ることにつながる**

育児生活における夫婦間コミュニケーションについて行った調査を通じて見えてきたのは、育児に関りたい父親が増えているとはいえ、まだまだ進まない育児休暇や時短勤務などの活用状況でした。そんな中でも、パパ達は早く帰ろうとしたり、ママとコミュニケーションを取ろうと頑張っています。しかし、育児に関する時間を長く取ったとしても、必ずしも夫婦コミュニケーションの満足にはつながっておらず、慣れない育児や家事で、うまく妻をサポートできていなかったり、仕事と育児のバランスに悩んでいるのではないかと心配してしまいます。

異なる性別、性格、価値観の持主である夫婦が、良好な育児生活を送るために、まずはコミュニケーションを取る手段で「量」を確保し、育児の楽しい部分だけに留まらない会話やタスクをこなすことで、コミュニケーションの「質」を上げていくことが大切なのではないでしょうか。

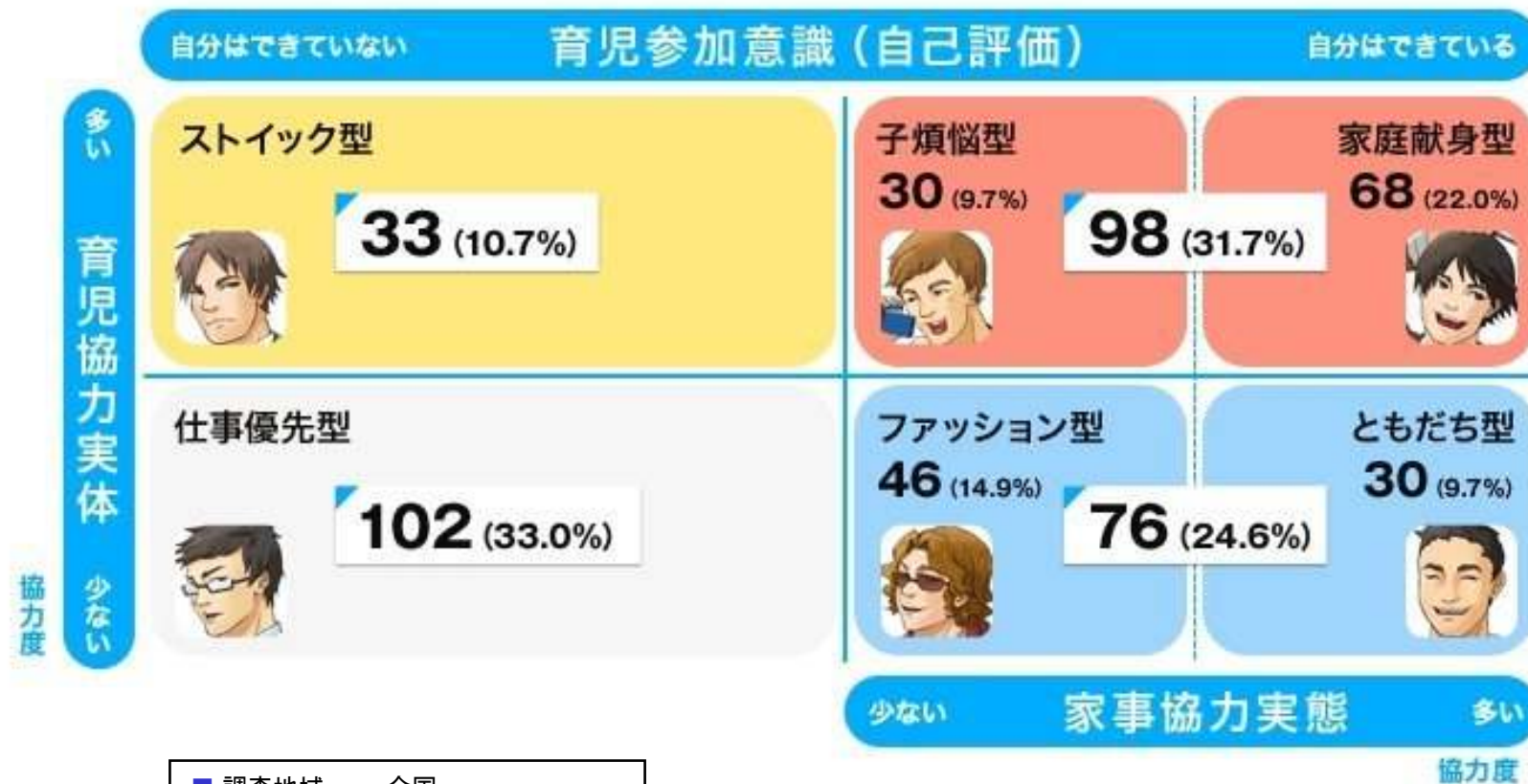
iPhoneアプリ「コモノガタリ」を使って起きた変化

iPhoneアプリ「コモノガタリ」を使ったことで、夫婦、育児生活において起きた変化を聞いたところ、特にファッション型に「子どもについて話す内容」や、当初は少なかった「予防接種など健康、病気に関する会話が増えた」という効果がありました。また、写メール利用度の低かったスティック型にも、ポジティブな変化が起きており、共働き率の高いスティック型の家庭において、夫婦コミュニケーションを促進するツールとして使って頂いているようです。

Q iPhoneアプリ『コモノガタリ』を使った結果、どのような変化がありましたか？



イクメン指標によるタイプ分類と、6タイプの特性



- 調査地域 : 全国
- 調査方法 : インターネットリサーチ
- 調査時期 : 2012/2/23~2/24
- 有効回答数 : 309サンプル
- 調査実施機関 : 株式会社マクロミル

マクロミルが提供する3万人の消費者データベース「ブランドデータバンク」の定期調査に回答したモニタを対象に、追跡調査を行いました。

イクメン6タイプの詳しい特徴、愛用ブランド等は、下記URLでご覧頂けます。

<http://kodomonogatari.com/project/>

株式会社コドモノガタリ 会社概要

設立日 :2012年1月17日

所在地 :東京都港区北青山3-3-11 ルネ青山ビル8階

事業内容 :スマートフォンアプリ「コドモノガタリ」の運営

マーケティングに関するリサーチ、コンサルティング、プロモーション関連事業

代表 :前田考歩

連絡先 :03-5474-5001(株式会社エムワープ内)、090-6802-1522

公式サイト :<http://kodomonogatari.com>

コドモノガタリに関するお問合せ先:info@kodomonogatari.com



iPhoneアプリ「コドモノガタリ」

コドモノガタリはベビーカーやおもちゃ等の育児用品に、使った記憶を記録することで、子供の成長や大切にしたいモノの思い出を、家族や友人と共有できるアプリです。



写真を時間軸で表示することで、ステキにiPhone内の子どもの写真を整理することができます。

モノのコレクション、管理機能のほか、夫婦間でタイムラインを共有し、写真投稿、コメントのやり取りができるため、夫婦のコミュニケーションを促進します。



※無料アプリ